

令和５年度 茨城県高等学校総合体育大会 兼
第 70 回 全国高等学校剣道大会茨城県予選会
要 項

- 1 主 催 茨城県高等学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県高等学校体育連盟剣道専門部
- 3 日 時 令和５年６月１３日（火） 男子団体 開会 ９時３０分
令和５年６月１４日（水） 女子団体 開会 ９時３０分
令和５年６月２４日（土） 男女個人 開会 ９時３０分
- 4 会 場 男女団体 ザ・ヒロサワ・シティ体育館 筑西市上平塚 627 TEL 0296-28-5040
(筑西市立下館総合体育館)
男女個人 日立市池の川さくらアリーナ 日立市東成沢町 2-15-1 TEL 0294-35-0767
- 5 試合規定 (公財) 全日本剣道連盟の主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインによる。
(公財) 全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則・細則」による。
(公財) 全国高体連剣道専門部申し合わせ事項による。
- 6 試合方法 **団体戦**
(1) トーナメント方式とする。
(2) 試合時間は４分、引き分けとする。
(3) 試合結果は、勝者数、得本数とし、同点同本数の場合は代表者戦により決定する。(代表者戦は、１本勝負。代表者は当該試合に出場した５人の中の任意の者とする。試合時間は４分、延長戦の試合時間は４分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦２回ごとに「深呼吸」「給水」の休息・休憩を繰り返す。)
- 個人戦**
(1) トーナメント方式とする。
(2) 試合時間は４分、延長戦の試合時間は４分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦２回ごとに「深呼吸」「給水」の休息・休憩を繰り返す。
- 7 参加資格 (1) 参加者は令和５年度茨城県高体連及び、(一財) 茨城県剣道連盟に正会員として登録していること。
(2) 年齢は平成 16 年 4 月 2 日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回に限る。
(3) 転校後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、この限りではない。
(4) チーム編成においては、全日制・定時制・通信制の生徒による混成は認めない。

8 参加制限 団体戦

男子・女子ともに、1チーム編成は、監督1名、選手5名、補欠2名の計8名とする。

[但し、団体戦3名(中・副・大)、4名(次・中・副・大)でも1チーム編成として出場を認める。]

個人戦

各学校男女各2名以内（団体戦出場者と兼ねても可）

9 表彰 団体・個人ともに1位～5位（ベスト8）を表彰し、男女団体1位、男女個人1位2位に北海道で開催される第70回全国高等学校剣道大会への出場権を与える。

10 申込み (1) 方法

所定の申込用紙を高体連ホームページからダウンロードし、電子メールの添付ファイルにて各地区のアドレスに送信する。尚、団体戦において、掲示用名表は当日の朝、受付時に提出する。

(2) 〆切 6月5日（月）17:00

11 大会運営補助徴収金

「大会運営補助徴収金」として、各校男女別に2、000円を徴収し、個人戦のみの参加校については、選手1名につき200円を徴収する。それぞれ、大会当日の朝、受付で徴収する。

12 連絡・注意事項

- (1) 参加選手は健康であって、学校長の承認を必要とする。
- (2) 本大会感染拡大予防ガイドラインに従い実施する。
- (3) 試合運営方法については、(公財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判運営要領」によって実施する。
- (4) 剣道用具確認証の提出については、大会申込書提出時に確認欄への記入をもってこれに充てる。
- (5) (公財)全日本剣道連盟の剣道用具安全基準の検査要領に基づき、竹刀の検査検量を実施する。
検査検量で不合格となった竹刀は使用しない。竹刀検量の終了時刻は開会式15分前とする。
(感染症拡大防止対策の為、竹刀検量を行わない場合、竹刀点検は事前に各校で行い、剣道試合規則・審判細則で定める基準を満たすものを使用することとする。)
- (6) 選手は前垂に黒または紺色の布地（白字以外は禁止）で学校名と姓を明記した名札を付けること。（名札のない選手は、出場できない。）
- (7) 紅白の目印は幅5cm、長さ70cm以内とする。
- (8) 面紐は後ろに垂れる長さを40cm以内とする。
- (9) 前回優勝校男子水戸葵陵、女子守谷は、優勝旗を返還し、前回個人優勝者を輩出した学校は、優勝杯を返還する。
- (10) 開会式の選手宣誓について、団体戦は第1シード校、個人戦は女子第1シード選手とする。